

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 2月 3日

事業所名 キッズサポートsorauta.

保護者等数(児童数):26名 回収数:14名 割合:54%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3				利用人数に応じた適切な配置を行い、保有資格等を提示する等の対策を検討しま
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	5	1	1	じっくりと見学したことはないが、入口等はされていると思う。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	1			じっくり見たことがないのでわからない	計画に関してご理解いただけるよう、お伝えする方法を工夫します。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	1			先生とテニスをするなど、運動の時間を増やしてほしい	様々な活動を実施していますが、お伝えする方法を工夫しま
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	3	3	1	児童クラブにも通っているが一緒に活動する時間はあまりないと思う	コロナの影響で他施設との交流は難しい状況ですが、終息した際には交流できるよう検討します
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13			1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14				専門の先生や担当の先生方との面談を希望	コロナが終息した際には、面談の機会を増やしたいと思います
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	7			コロナの影響もあり交流は難しい状況ですが、先生方との面談の回数を増やして	コロナが終息した際には、面談の機会を増やしたいと思います
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14					
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14					
	14 個人情報に十分注意しているか	14					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2			ハサミの指導、手の洗い方、たまにはそういうものも取り入れてほしい	活動の中で実施しているが、お伝えする方法を工夫します。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	5			・週1回しか行けていないので、いざという時のマニュアルを教えてほしい ・避難訓練がいつ行わ	説明、周知が不十分だったとわかりました。マニュアルの説明、訓練の実施に関してわかりやすくお知らせする工夫をしま
満	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	1				

満足度	18	事業所の支援に満足しているか	13	1		少しずつで良いので計算と漢字を覚える機会があると助かります	活動の一環として実施していますが、お伝えする方法を工夫します。
-----	----	----------------	----	---	--	-------------------------------	---------------------------------

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。